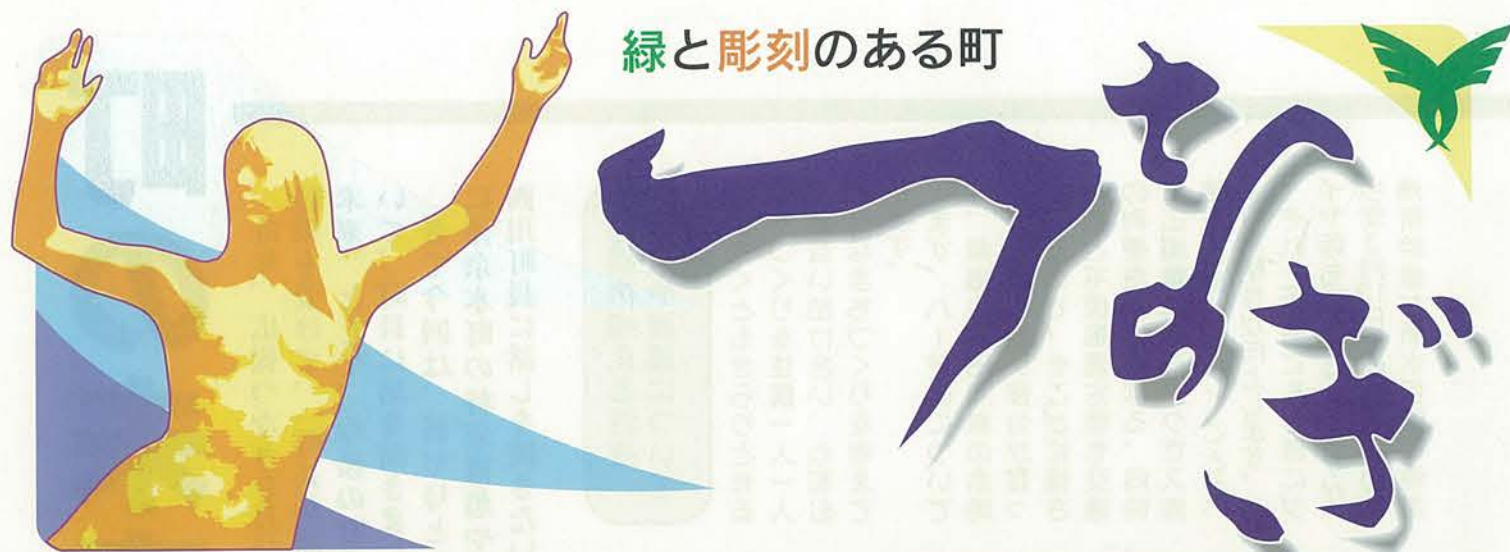




餅つきってむずかしいな～（津奈木幼稚園のもちつき大会）

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月の行事

- 1日 元旦
- 3日 成人式（文化センター）
- 8日 三種混合予防接種（改善センター）
- 11日 熊日三太郎駅伝大会
- 17日 所蔵品展（つなぎ美術館 ～2/11）
- 18日 新春親子あけ大会（総合グラウンド）
- 21日 すこやか子育て講座（改善センター）

2004
Vol.456

1

PublicRelation 2004 1

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 企画課

〒869-5692 熊本県津奈木町大字小津奈木2123
TEL 0969-78-3111 印刷 ■ 旭印刷株式会社

ご寄附・ご芳志お礼 （敬称略）

◎美術品取得基金へ
小津奈木 倉本 健一
以上の方からご寄付いただきました。誠にありがとうございます。
◎社会福祉協議会へ
【香典返し】
地区名 世帯主 故人
小津奈木 石田 重治 哲郎
日 添 諫山 繁昭 繁敏
内 野 豊田 實美 ユキ
日 当 森本 スミエ ツヤ子
小津奈木 永松 茂 秀之進
古 川 船場 ヨシ子 輝雄
以上の方々から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
【一般寄附】
生活協同組合水光社 家庭会
以上の方からご寄付いただきました。誠にありがとうございます。

町の人口と世帯数 （平成15年12月1日現在）

人口総数	5,875	(+ 9)
(男)	2,808	(+ 6)
(女)	3,067	(+ 3)
世帯数	2,013	(+ 5)

へんしゅう後記

明けまして
おめでとうございます。
今年は何か新しい企画に取り組みたいなあ～と思います。何かよいアイデアがありましたらお聞かせください。たばこと言えば、私もたばこをやめてもう5年になります。やめられて良かったのですが若干！太ってしまいました。
トホホ・・・ (toyoda)

21世紀は
お任せ！

赤ちゃん
こんにちは!!



パパ 友和さん ママ 絵磨さん

すえひろ し おん
末廣 詩音ちゃん
（大泊地区）
平成14年11月7日生まれ

パパから一言
拍手が上手なしいちゃん！
毎日、家族を元気にしてね！

ふくだ せいりゅう
福田 征龍くん
（丸岡地区）
平成14年2月12日生まれ

ママから一言
たくさん！パパとママとお話ししようね！



パパ圭一郎さん ママ万紗代さん

つなぎ美術館 news&Information

楽しい子供の美術展 開催中！

各団体が主催した美術コンクールで、文部科学省が平成14年度に後援した作品の中から優秀な成績を収めた作品を紹介。いずれのコンクールも、応募点数が2万点をこえる全国、世界規模のもので、世界各国から集めた約80点を展示しています。観覧料は無料で1月13日（火）まで開催していますので是非ご覧ください。



作品名：ビューティフル・サンデー
作者：ラリアナ・カルレス（8）ベネズエラ

絵本の読み聞かせ を開催しました。

12月7日（日）、多目的ホールで親子約30人が参加して、水保おはなしの会による絵本のよみかかせが行われました。
レミー・シャールリップの絵本「よかったね、ネッドくん」や「ママ、ママ、おなかのいいよ」の朗読や、ミニクイズ、紙芝居などが行われ、参加者は静かに聞き入っていました。

収蔵品展

町所有の坂本善三などの作品を中心に展示予定。
開催期間：1月17日（土）～2月11日（水）
観覧料：一般300円、大/高200円、中/小100円

◆問い合わせ先 つなぎ美術館 ☎61-2222

役場などの公共施設で分煙・禁煙の推進を！
平成15年5月1日から施行された健康増進法で、事務所その他多数の者が利用する施設を管理する者に対し、受動喫煙防止対策を講じることが義務化されました。また、受動喫煙による健康への悪影響については、流涙、鼻閉、頭痛の諸症状や呼吸抑制、心拍増加、血管収縮等の生理学的反応等に関する知見等が得られており、より適切な受動喫煙防止対策が必要とされています。
これを受けて、町では次のとおり分煙等を実施することになりましたのでみなさまのご理解とご協力をお願いします。

- ◆実施日 平成16年1月1日
- ◆実施施設と喫煙場所等
- 役場庁舎 1階ロビー
- 改善センター ロビーのみ
- 文化センター ロビーのみ
- B&G体育館 全面禁煙

町の未来を模索！

昨年、広報つなぎ9月号で8月3日の住民投票の結果を受けて、「町長が語る！今後の町政とまちの未来」として、今後の町政や津奈木町の未来について、町長に話を聞きました。

さて今回は、新年号ということで気持ちも新たに津奈木町の将来構想や抱える諸問題について、西川町長に話を聞きたいと思っています。

町長の考える将来 構想や展望について

小さくともきらりと光るまちづくりを住民一人一人がお互い助け合い、心とむようなまちづくりを考えています。

まず、ハード面については、県道水俣田浦線の赤崎に道路幅が狭い部分が残っているため、そこが拡幅されると平国福浦方面も交通の利便性がよくなる。同時に広域農道からアクセス道路を改良していくことで、より利便性が向上します。

それと同時にもう既にダイヤ等も決まっていますが、今年3月13日に開業予定の九州新幹線が新水俣駅に停ま

ると新水俣駅から新八代駅まで13分。熊本も現在1時間以上かかっていたが約40分と非常に身近になります。

加えて、南九州西回り自動車道が平成16年度ですから平成17年3月31日までは田浦ICが完成し、供用開始されます。それも西回り自動車道については日奈久ICと八代ICの間に料金徴収所ができて、それ以南は無料化されることになるようです。八代市あたりまでは十分通勤可能になり広範囲に通勤圏が広がるのではないのでしょうか。

いま、経済的に日本の中小・零細企業は不況の中に立ちどまり、雇用機会がなかなか難しい状況にありま

す。企業誘致も県その他にお願いはしておりますが、なかなか津奈木あたりには来る企業がないのが現状です。しかし、高速道路や新幹線など高速交通体系網の整備が進めば、第三次産業も含めて企業立地にも期待が膨らんでくるのではないのでしょうか。

なにより一番問題なのは人口減少をきたしているということ、他の地域に比べると津奈木の人口はそんなに減っていませんが、水俣市や八代市などへ通勤するような場合でも、きわめて良好な住環境を提供できようなまちづくりを目指しています。

そして中途半端な都会よりも田舎らしい田舎、日本らしい日本の田舎が見直されつつありますので、本町の田舎のよさを実現可能にするような政策をとっていきたく思っております。また、定住人口増加の柱の一つとして、公営住宅の建設も考えております。



▲最近少し白髪も増えて、歳をとられたかなとも見えますがまだまだ若さ十分、やる気十分の西川町長。健康の秘訣は山林や庭木の手入れでしょうか（笑）。町長の昨年の重大ニュースをお聞きしたら、「やはり住民投票ですよ」というお答えでした。その他私的な重大ニュースとしては、「うちの（奥さん）の2期目の当選ですかね」と照れながら答えていらっしゃいました。

定住人口も大事ですが流入人口をどうやって増やしていくかが今後の大きな問題で、流入人口が増えれば町全体が潤い、活性化していくと思います。高速交通体系網の完成度によっては流入人口が増える見込みがありますし、そのためには「あそここの町に行ってみよう」というものを今後どうやっていくかが課題だと思っています。

てもらうのではなく、自分は国や町に何ができるのかと問われているのではないかと思います。

私は、やはり今都会で失われたもの、それは親切心や孝徳心といったものであり、町にはそういう心を持った人がたくさんおり、住んでいる人そのものが資源になると思うし、加えて津奈木は自然に恵まれているので、人的な要素と自然がくれた物的要素をドッキングさせながら魅力あるまちづくりを推進していきたいと思っています。

将来構想のキーワードは

「助け合い」と

「安心感のある地域社会」

高齢者の生きがい づくりについて

高齢者の生きがい対策としては、「隣近所仲良く」これが一番です。あとは個人のいろんな趣味を生かすのもいいと思います。

私が考えるのは、もう一度お年寄りには、野菜とかあまり負担にならない程度に農作業をしたり、隣近所の年寄りの手伝いをするなど、少しアルバイトをしていただき所得を補うとともに、お年寄りが作った安心安全な食べ物をいろんなネットワークを通じて、例えばグリーンゲイトで販売したり、直接銀座のレストランに送ったりすることも生きがいではないでしょうか。

なるべく病気になるように肉体的にも精神的にも温かく争い事のない安心感のある地域社会を作りたいと思っています。

教育問題について

学校だけに子どもを預けるのではなく、家庭教育も大事だし、地域社会全体でも教育に取り組まないとけないと思います。それには地域力が大事です。他人の子供でも、津奈木の子供はみんな自分の子供と思つて、叱るときは叱る、誉めるときは誉める、あるいは挨拶をよくする。そういった基本的なことが大事だと思っています。

とにかく若いときには体を作る、それから生涯、教育が始まるわけですから、勉強というのはいつ終わるというものではありません。まず、基礎的なものは体力、その次にお互いの心がわかるような、人の痛みがわかる子供たちに育てる。そこには地域全体で子供たちを育てていく、という体制が

教育問題や少年犯罪等の一番解決策だろうと思っています。

住みたくなるまち づくりについて

家族と一緒に食事ができて、休日には一緒に過ごせるところがいい。いわゆる心の安定とか心のぬくもりのある家庭を築かれる場所は、意外と津奈木町のような田舎にはあると思います。

ですから、我々は都会にないものを持つまちづくりをめざし、都会の人たちが来てくれる、あるいは都会に出て行った津奈木出身の人が帰って来てくれる。津奈木町で過ごしたい、あるいは、帰りたいと願うようになるといいことは、都会にない魅力を津奈木町がいかにもっているかということに他ならないと思います。

緑と彫刻のあるまちづくりは、一つには地域イメージの向上や町民自身の心のゆとりを磨くという目的もあり、また、都会との文化格差を縮め、Uターンなどを助長するための一つの方策でもあります。

そして、限りなく都会が失ったものを持つ町、これを基調としてソフト事業を展開していく。ハード事業としてはアクセス道路などの整備や公営住宅の建設などがあると思います。

また、年々町への観光入込客は減少しており、よそから津奈木町に来て、いいな、また来たいな、と思えるように、新しい仕掛けをいま模索中です。

やはり、都会にないものと言つと、みんな顔見知りというところですね。

みんな顔見知りだから安心感があるわけですよ。今安心感が求められていて、都会に行けばなおさらです。安心感のある町というのは必要だろうと思いますね。

それは犯罪のないこともそうだし、隣近所のトラブルがないこともそうだろうし、所得を生み出す知恵と努力そういうものが備わって生活を営み、学校教育、高齢者になれば医療、こういうものがある程度近くにあるということが一番の安心感だと思います。その点からすれば、高速道路も近

い将来開通し、新幹線も近くに駅ができますので、津奈木町はまさしく安心感のある町と言えるのではないのでしょうか。

いま50数年間、この町で殺人事件がありません。私が5才のときに殺人事件がありました。半世紀も殺人事件が起こってない、これは誇つていいことだと思えます。これからあと半世紀、いや100年以上犯罪や殺し合いがないまちづくりを目指していきたいと思っています。

それに、スローダウンの理念に沿ったやり方でまちづくりをしていった方がこの町としてはいいと思えますね。

なによりも都会にないものをこの町が持つこと、それが一番の魅力です。化石といわれてもいいじゃないですか。古き良き日本の化石「津奈木町」というようなキャッチフレーズが付けられるよう、助け合いと安心感のある町にしたいと思っています。



▲防犯ブザーの贈呈を受ける小中学校児童・生徒代表

防犯ブザーの配布は、水俣地区防犯協会連合会が町内すべての女子児童・生徒に行き渡るように昨年から

「登下校時には防犯ブザーを必ず身に着けるようにし、大切にしていきたい」と思い、生徒代表が御礼の言葉を述べたあと、水俣警察署職員によるブザーの取り扱い説明を真剣に聞いていました。

12月18日、役場2階応接室で防犯ブザーの贈呈式が行われ、町内小中学校の児童・生徒代表4人が防犯ブザーを受け取りました。

防犯ブザーで安全確保

3カ年の計画で実施しているものです。



▲贈呈された防犯ブザー
中学生用(右)と小学生用(左)

交通事故防止キャンペーン

いつも安全運転で！

12月5日、水俣警察署前で交通安全防止キャンペーンが行われました。これは年末・年始の交通事故が多発する時期にあわせて、交通安全啓発等を目的に行われたもの。水俣・津南保育園幼児交通安全指導隊をはじめ、婦人会や交通指導員など約60人が参加



して、通行するドライバーに啓発のチラシとジュースやガムを配って安全運転を呼びかけました。

グリーンゲイトイベント大盛況！



12月6日・7日と13日・14日の4日間、グリーンゲイトでデコポンフェアなどのイベントが開かれました。

今年の初出荷となるハウス加温のデコポンやスイートスプリングなどの柑橘類、海産物の直売会に町外からの観光客なども訪れ大いに賑わいました。また、14日にはグリーンゲイトファミリーによりスロープにクリスマスイルミネーションが点灯され、夜の街に明るく輝いていました。



グリーンゲイト前のスロープに現れたクリスマスイルミネーション。何にも見えますか？



各学年の合唱や演奏、老人・婦人会の出し物、また平国六方踊りの披露もあり会場を盛り上げていました。交流会ではお手玉やあやとりなど昔の遊びの体験などもあり、会食では、ミカンの香りと適度な甘さのデコポンもちも新登場しました。

アイデア料理も登場

敬老ぼたもち会開催

11月30日、平国小学校体育館で校区の老人などに呼びかけて、約200人が参加して敬老ぼたもち会が開催されました。

これは、平国小学校と保護者や地域住民などが協力し、収穫の喜びと感謝の気持ちを養い、地域住民(特に老人)との交流を深める目的で行われているもので今年で23回目。

今年の主な出来事

2003年を振り返って、津奈木の毎月の主なニュースを取り上げてみました。

1月 熊日三太郎駅伝大会で各選手奮闘する

第53回を数える三太郎駅伝で総合では4位でしたが、中学の部で津奈木中学校の松田千恵美さんと藤原恵美さんが区間最高タイムをマークし健闘しました。

2月 つなぎ美術館のサインが広告景観賞を受賞

日本の「侘び寂」が感じられ、美術館の外観や重盤岩、緑と彫刻のまちづくりというテーマに見事にマッチしている点が評価され、第15回くまもと景観賞の広告景観賞を受賞しました。

3月 文化センター前に彫刻「たわむれの塑像」を設置

米国ニューヨークを拠点に活躍した日本を代表する現代彫刻家故下田治氏の作品「たわむれの塑像」を夫人の幸知さんから寄贈されました。

4月 駅前広場がリニューアル！彫刻「千代」を設置

町になじみの深い「孝女千代の像」が設置され、温かな雰囲気が漂う駅前広場になりました。長い間駅前広場で親しまれた彫刻「トルソ」は、美術館へ移設しました。

5月 地域に密着した福浜駐在所が開所

赤崎駐在所の老朽化に伴い、福浜地区の管轄全域の拠点として、平国コミュニティーセンター横に設置されました。地域住民の相談や会合の場としてコミュニティールームを新設。

6月 水俣芦北地域幼少年婦人防火委員会クラブ表彰受賞

平国小学校少年消防クラブと津奈木幼稚園幼年消防クラブ及び同幼稚園婦人防火クラブの3クラブが長年にわたり消防活動に積極的に参加している点などを評価され、表彰されました。

7月 7.20集中豪雨による大規模災害が発生

記録的な大雨により、水俣市では19人の犠牲者を出す大災害となりました。町でも家屋をはじめ、河川、道路、山林など甚大な被害を受けました。

8月 水俣市との合併協議設置協議の住民投票を実施

水俣市を合併対象市町村とする合併協議会設置協議についての住民投票が行われ、有効投票数が3238票で、賛成の投票総数1341票、反対の投票総数1897票という結果でした。

9月 長寿を祝い敬老会開催

70歳以上のお年寄り1347人を対象に、津奈木・赤崎・平国で長寿を祝う恒例の敬老会が開かれました。

10月 町民体育祭総合優勝は、中尾・倉谷チーム！

時折秋雨の降る中、町民体育祭最後の陸上競技大会で熱戦が繰り広げられ、栄冠は日添チームに輝きました。総合優勝は、中尾と倉谷チームが獲得しました。

11月 冷たい雨が降る中、クロスカントリー大会開催

恒例ふれあい祭りの人気イベントクロスカントリー大会が開かれ、冷たい秋雨にも関わらず町内外から450人あまりがエントリーし、スポーツの秋を満喫しました。

西川京子代議士が2期目当選を果たす！

- (1) 最低賃金は、常用、臨時、パート等県内すべての労働者に適用されます。
- (2) 産業別最低賃金については、年齢、業務内容によつては適用除外となり、熊本県最低賃金が適用される場合があります。
- (3) 時間額は、時間給制の労働者に、日額は時間給制以外の労働者にそれぞれ適用されます。

●熊本県の最低賃金表

賃金項目	熊本県最低賃金	産業別最低賃金	単位: 円
最低賃金額	1時間 606	1時間 647 1日 5,176	1時間 665 1時間 712 1時間 676
効力発生日	H.14.10.1	H.12.12.25	H.15.12.20

熊本県の最低賃金が改定されました。

まず、チェック
熊本県の最低賃金

平成16年からの小作料標準額が決定

●平成16年小作料標準額

農地区分	10アール当たり小作料の標準額	地区別	備考
田の部	A 16,000円	大字千代の田 大字津奈木の田	(10アール当たり) 540kg以上
	B 13,000円	大字千代(川内地区・内野地区)の田 大字津奈木(古中尾地区)の田 大字岩城の田 大字小津奈木の田	480kg~540kg
	C 11,000円	大字福浜の田	400kg~480kg
	D 標準額を定めない		400kg以下
畑の部	全域 普通畑に限り田の標準小作料の50%	町内全域	

農地区分は画一的に決定せず、それぞれの自然的条件及び利用上の条件を勘案して共済等級(基準収量)等を参考に、実状に応じて適用してください。

注) ①この小作料の標準額は平成16年1月1日から適用します。

②田の標準額小作料の算定は、農地区分ごとに、その粗収益から生産費用と経営者報酬を控除した残剰を標準小作料としています。(土地残余方式)

③畑は、農地の「固定資産税評価額批准方式」で算出しています。

平成16年芦北地方農作業標準労務賃金が決定

●平成16年農作業標準労務賃金

作業別	金額	摘要
農作業全般(8時間作業)	5,000~5,600	
柑橘作業	5,000~5,600	
選果場	5,000~5,600	
耕起(10アール当たり)	トラクター使用 5,000 6,000	整備田 未整備田
代かき(10アール当たり)	トラクター使用 6,800 8,160	整備田 未整備田
田植え(10アール当たり)	機械使用 6,000 7,200	整備田 未整備田
稲刈り(10アール当たり)	バインダー使用 6,500 コンバイン使用 13,000 16,000	整備田 稲運搬費1,000円を含む 未整備田 稲運搬費1,000円を含む
マルチ張り(10アール当たり)	機械使用 6,000	
高接ぎ(1日当たり)	12,000	
改植(1日当たり)	8,700	
剪定(1日当たり)	10,000	
山作業(1日当たり)	伐採 8,500 一般 6,500~7,500	

境界には永久的境界標(杭)の設置を!

熊本県土地家屋調査士会では、境界紛争の未然防止などを目的に「境界標設置キャンペーン」を展開中です。近年、境界をめぐるトラブルが土地の変動の障害となっているケースが多くなっています。あなたの財産を守るため、隣接土地所有者立ち会いの上、永続性のある境界標(コンクリート杭、金属標等)を設置しましょう。

◆問い合わせ先
熊本県土地家屋調査士会
096-372-5031

三種混合
予防接種を
実施します

三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)予防接種を実施します。

日時 平成16年1月8日(木)午後1時から2時まで受付
予約は正午から

◆場所 改善センター

◆対象児 平成13年1月1日から平成15年6月30日までの出生児(満6歳までは接種可)

※受診時は、母子健康手帳及び印鑑を必ずご持参ください。

また、水ぼう瘡が流行しているようです。かかりかた方は、主治医に予防接種の確認をお願いします。

◆問い合わせ先

ほけん課保健係
78-3111(114)

インフルエンザ
予防接種
について

インフルエンザワクチンが不足し、12月3日以降町内において、予防接種ができない状況になりました。現在のところワクチンの

津奈木幼稚園
園児を
募集します

平成16年度津奈木幼稚園園児を次のとおり募集します。

◆募集人員

◎3歳児 35名
平成12年4月2日から平成13年4月1日までの出生児

検査結果の
お知らせに
ついて

平成15年度の結核及び肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診の結果が分かりました。精密検査が必要な方にのみ通知を出しました。連絡が無かつた方は今回の検診では特に異常は見られませんでした。

◆問い合わせ先

ほけん課保健係
78-3111(114)

◎4歳児 35名

平成11年4月2日から平成12年4月1日までの出生児

◎5歳児 35名

平成10年4月2日から平成11年4月1日までの出生児

※平成16年度も満3歳児の入園ができます。(2歳児が誕生日をむかえ3歳になって途中入園することです)

◆入園資格

平成16年4月1日現在で上記に該当し、津奈木町に住所を有する者

◆申込期間

平成16年1月9日から平成16年1月30日まで

◆授業料 月額4千円

◆申込・問い合わせ先

教育委員会事務局
78-5400

※申請書は教育委員会事務局と幼稚園にありま

第4回すこやか
子育て講座を
開催します

今回は、みなまた音楽療法研究会のみなさんを招いて「親子で音遊び」を行います。

火入れをするときは
火入許可証が必要です!

- 対象範囲・・・森林の周辺1kmの範囲内
- 対象期間・・・1件につき7日以内
- 対象面積・・・1ヘクタール以内
- 提出書類・・・許可申請書(消防分団長の承諾が必要)
見取り図(防火設備を含む)土地の所有者及び管理者の承諾書
契約書の写し(請負契約の場合のみ)
- 申請時期・・・開始日の7日前まで

○その他火入れの方法等の規制がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

◆申請・問い合わせ先
総務課総務係 78-3111(216)
※申請予定の方はお早めにご相談を!

20歳になったら
国民年金に
加入しましょう

20歳以上60歳未満の人は国民年金に加入しなければなりません。社会保険事務

◆問い合わせ先
町民課福祉係
78-3111(112)